

BSC-120



ESE社製GPSマスタークロック ES-102F/ES-185FからのRS-232Cシリアルタイムコード(ESE format.D)を受信し、RS-485およびRS-232CでS3Bフォーマット※のシリアルデータを出力します。

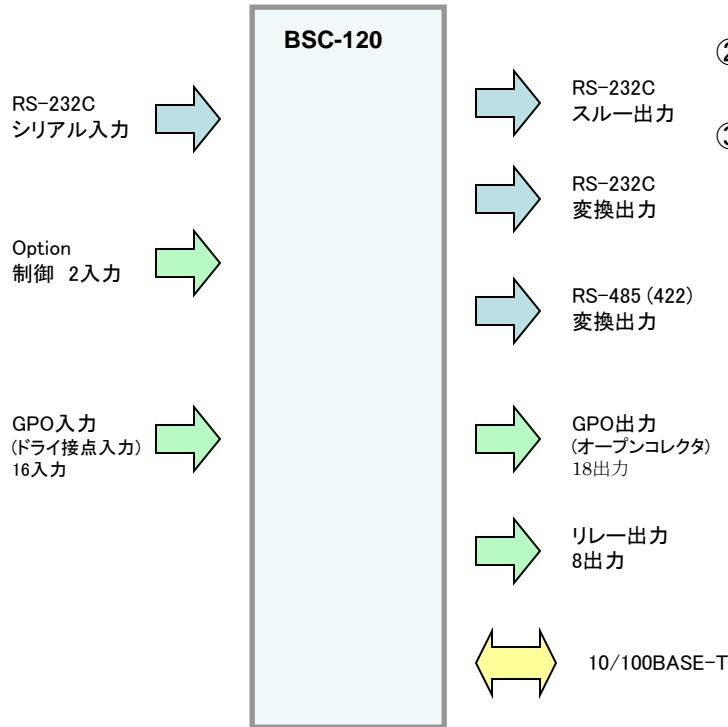
ESEからのシリアルタイムコード入力がない場合は、内蔵のリアルタイムクロックにしたがったデータを出力します。

ESEからのタイムコードが供給されると、10秒以内に入力に追従します。

※ S3Bフォーマット 日本国内放送局でよく使われているSEIKOシリアルBCDと同等なフォーマット

通信速度 2400bps 同期方式 調歩同期 (非同期)
伝送フォーマット スタートビット 1bit、データビット 8bit、パリティビット なし、ストップビット 1bit
データは15Byteの1秒前データと3ByteのJustデータで構成

基本入出力



入出力フォーマット

- ① 入力 ESE format D (ES-102U, ES-185Uなど)
出力 S3Bフォーマット
- ② 入力 ESE format A (ES-160A, ES-185A/12, ES-194Uなど)
出力 S3Bフォーマット
- ③ 入力 S3Bフォーマット
出力 ESE format D

各種オプションを準備中です。

ソフトウェアの変更により、各種の変換機能を持つことができます。

リア



標準組込み

リレー出力 DB-25F 毎時パルス(500msec) 3系統・・・うるう秒対応。うるう秒時は60秒ではなく0秒で出力
OPTIONコネクタ DB-9F 毎秒パルス (3pin) オープンコレクタ。うるう秒100秒補正無し

ハードウェアオプション

RS-485 (シリアルBCD) 入力

ESE TC90 出力

時報制御用GPO出力

時刻校正パルス入力

アプリケーション

RS-232C (ESE Format A)入力 >>>> RS-485 (シリアルBCD) 出力

RS-485 (シリアルBCD)入力 >>>> TC-90 出力

TC-90出力をESE ES-462Uに接続してSMPTE出力ができます。